



学校だより～ミカーハ～

平岩小中学校
学校通信No.5
H30.7.20

■ 日向市教育委員の話から

7月13日（金）、日向市教育委員会の皆さんのが本校にみえて、子どもたちや職員、学校の様子を見て帰られました。この日は、朝から学校前の交差点で登校の様子を見てくださいました。

朝の会において、代表で挨拶された林留美子教育委員は、「以前より挨拶がとっても良くなっている。」という主旨のことを話されました。本年度、学校を上げて取り組んでいる「心のこもった挨拶」の成果が少しずつ表れているのだと思います。とてもうれしかったです。

■ よのなか先生の話から

6月27日（水）に次の5名の方からお話しをお聞きしました。

- | | |
|----------------|-------|
| ・アキタ製作所代表取締役 | 秋田浩二様 |
| ・日向保険サービス店長 | 木村孝義様 |
| ・三和消毒有限会社代表取締役 | 本田順繼様 |
| ・谷岩茶舗 | 谷岩孝彦様 |
| ・日本舞踊花柳流 | 花柳絹彩様 |

話の内容は、仕事の喜びや苦労、ふるさと日向への思い、職場体験学習で大切なことなどでした。その中で5名の皆さんがあくをそろえて話されたことは、返事や挨拶の大切さでした。

ある子どもは、次のような感想を書いています。

「谷岩孝彦先生の話を聞いてやっぱり挨拶と返事が大事だということが分かりました。先生方が挨拶してと指導されるときにうるさいと思わず、指導してくださることを有り難いと思ってこれからはしっかりしていきたいと強く思いました。」

大切なことは、私たち大人がみんなで同じことを子どもに語りかけることだと思います。本年度の重点指導事項の一つが「心のこもった挨拶」です。学校や家族、地域が一体となって、挨拶の大切さを子どもたちに伝えられたらと思います。御協力ください。

■ トイレ清掃

7月12日（木）には、旭建設の方々が約30名きていただき、トイレ清掃についてご指導いただきました。

旭建設はもちろん建設業を生業としている会社ですが、社員研修の一環としてトイレ清掃にも取り組んでいます。

今回は中学部の子どもたちを対象に行いました。

事前に水越の部分を酸に付けておいたり、数種類の道具をそろえておいたりと、かなり本格的なトイレ清掃です。便器の中に手を入れて、細かいところまで徹底してきれいに磨き上げます。

ある子どもはこんな感想を書いています。

「トイレ清掃をして、感じたことが2つあります。一つ目は大きな達成感です。どうしても嫌なことがあると、立ち止まってしまいますが、それでもやってみてやりきってみると、綺麗なその姿を見たとき、大きな達成感を感じられました。二つ目は、覚悟をすることです。やっぱりトイレと言ったら「汚い」というイメージでそこを素手で清掃するとなると、やはり抵抗があります。しかし、それでも覚悟を決めてやってみると、後からは気にせず、清掃ができました。自分に足りなかったものを習得できました。」

トイレの便器に向き合い、必死に磨き上げる子どもの姿は美しいと心から思いました。



■ 夏休み

いよいよあすから夏休みです。こうやって大きな事故等もなく無事に1学期を終えられたのも、ご家族や地域の皆様のお陰です。心から感謝申し上げます。

8月28日には、全員が元気な姿で登校してくることを楽しみに待っています。

暑い日が続いますが、健康に御留意いただき、有意義な夏をお過ごしください。

